

平成30年度 大学・企業訪問（1年次）

1. 目的 大学及び企業において施設見学や関係者からの説明をとおして、自らの進路決定に対して目的意識を高め、意欲的に取り組むことができるようにする。

2. 実施日 平成30年10月25日(木)

3. 見学大学・企業 生徒は進路希望に応じて、一つのコースを選択する。

コース	見学大学・企業
1	午前：【国立大学】筑波大学(つくば市天王台 1-1-1) 午後：【研究機関】建築研究所(つくば市立原 1 番地)
2	午前：【国立大学】筑波大学(つくば市天王台 1-1-1) 午後：【研究機関】国土地理院(つくば市北郷 1 番)
3	午前：【国立大学】茨城大学(水戸市文京 2-1-1) 午後：【スポーツ】FC 水戸ホーリーホック(茨城県茨城郡城里町大字小勝 2268-3 城里町七会町民センター)
4	午前：【国立大学】千葉大学(千葉市稲毛区弥生町 1-33) 午後：【新聞】毎日新聞(千代田区一ツ橋 1-1-1)
5	午前：【私立大学】早稲田大学(新宿区戸塚町 1-104) 午後①：【テレビ】テレビ朝日(港区六本木 6-9-1) または 午後②：【広告】博報堂(港区赤坂 5-3-1 赤坂 Biz タワー)
6	午前：【私立大学】明治大学(千代田区神田駿河台 1-1) 午後：【官公庁】防衛省(新宿区市谷本村町 5-1)
7	午前：【建設】清水建設(中央区京橋二丁目 16 番 1 号) 午後：【私立大学】東京理科大学(野田市山崎 2641)

4. 携行品 筆記用具・メモ帳 学生証 昼食代 飲料水 雨具等

生徒の感想から

筑波大学

・筑波大学を見学し、文化祭などでは行ったことがなかった場所に行けてとても面白かったです。今回の見学で実際に施設を周り、充実さに圧倒されました。筑波大学に進めたら、とても魅力的な学校生活が送れると思いました。今の私には難しい大学ですが、日頃の学習をもっと深めて、将来の自分が、進みたい道の先にいることができるように励みたいと思いました。見学ができて、大学に進むという目標が、より具体化したような気がしています。

千葉大学

・千葉大学の学部方針や、力を入れている留学についてなど、気になっていた事柄を詳しく説明してくださり、大学選びの視野が広がりました。千葉大学は世界中のいくつかの大学と手を結んでいるため、海外の学校にも、日本の学校にもたくさんの国の生徒が集まるので、非常にグローバルな体験ができるという点に興味が湧きました。自分は海外の人と話をしたいのですが、経験がないので外国に行くのは不安です。しかし千葉大学ではキャンパス内で海外の生徒さんとコミュニケーションをとれるとのことで、そこに惹かれました。付属図書館にもお邪魔させていただきました。本の数にも驚きましたが、何よりも静寂な空間の居心地がとても落ち着きました。講義室や授業風景が気になったので、次はオープンキャンパスに参加したいと思います。

東京理科大学

・東京理科大学の見学を経て、実際のキャンパス内の雰囲気や環境を間近で見ることができ大学への理解をより深めることができました。また、講義形式で大学卒業後の進路や就職先、奨学金についてまで触れた説明をして頂き、より大学というものが鮮明なものとなってきたように感じます。

茨城大学

・正直今まであまり茨城大学について調べたことはありませんでした。しかし今回のことで、茨城大学の良さがとても分かりました。私が一番驚いたのは、たった一つの分野だけでなく、もう一つの分野も学べることです。これならば、ほかの気になる学科も一緒に学ぶことができます。そのほかにも地域と連携した活動が多く、茨城大学は地域の方々に愛され、頼りにされているのだな、とわかりました。もっと茨城大学について調べてみたいな、と思う良いきっかけになりました。

早稲田大学

・わたしが今までもっていた早稲田大のイメージは、「頭が良くて硬派な人多そう」「授業の種類が少なそう」というものでした。しかし、今回の大学見学会で色々な人がいて、授業の種類が

多く、毎日がとても楽しそうというイメージに変わりました。 実際、すれ違った学生の方を見ると、みんな笑顔でとても賑やかだなと感じ取れました。 この経験を生かして、今後の進路選択の生かそうと思います。

明治大学

・明治大学について浅い知識のまま見学に行ったのですが、見学が終わった後はより理解が深まっていました。学生の方の説明も非常に分かりやすく、明るいき調のおかげで緊張せずに素直に施設についてのお話を聞くことができました。学力は全然足りませんが、素敵な雰囲気の中で自分の目指す職業の近道になると思いました。大学見学お世話になりました。詳しい説明と丁寧な対応が素敵でした。



水戸ホーリーホック

・先日の企業訪問では、水戸ホーリーホックスさんが地域活性化のために小学校に体の使い方を教えに行ったり、地方公演をしたりなど様々な活動をしていることを初めて知りました。また、旧中学校を改装して使用したり、地域の方々が自由に使うことのできるスペースを設けるなど本当に細かいところにまで地域のことを考えていて感動しました。

清水建設

・最初少し緊張していましたが、海一の亀の画像を見せてくれて笑って少し緊張がほぐれました。建設会社というのは設定して組み立てるだけの仕事だと思っていたけど様々な専門の人がいて崩れないように沢山の工夫がされていて、建設ということについて理解が深まりました。また、建設は何百年にわたってされてきたものであってとても奥が深いものだ分かりました。今までこうした進路は考えていなかったので自分の道が広がりました。

博報堂

・「粒揃いより粒違い」 この言葉がとても印象に残っています。 何が正解なのか、一番正しいのは何か、 そういうことを考えだす力が大事だと思っていましたが、 あえて遠回りをする。 という考え方が本当に面白いなと思いました。 多様性を大事にするこの企業を選んで当たりでした。体験もできて、想像の何倍も楽しくて、為になりました。

国土地理院

・今までは国土地理院＝地図の作成の知識しかなかったので、地図ができるまでの流れや、災害が起きた時は写真を撮りに行くなど深いところまで話が聞けて良かったです。



テレビ朝日

・普段見ているテレビの裏では、多くのスタッフさんやアナウンサーの方がそれぞれの仕事を一生懸命に行っていて、みんなで協力して一つの番組を作りあげていることを知りました。たくさんの方の所を見学できて貴重な経験になったしとても楽しかったです。自分でもテレビ局についてもっと調べてみようと思います。本当に楽しく見学させて頂きました。

建築研究所

・自分は、建築系に興味がありこのコースに参加しました。が、正直、自分の思っていたものと違い多くのことを学ぶことができました。ただ、家を作るだけでなく、住む人に安心安全な家を提供するために様々な人々が色々な研究をしていて、さらに環境に優しい家を作ることがどれだけ大事で大変か、知ることができました。また、都心部のヒートアイランド現象や、木造住宅の研究など科学的にも物事を捉えていて勉強になりました。

毎日新聞

・見学と説明から、毎日新聞の歴史を知り、また実際の編集会議などを見ることができてとても勉強になりました。また毎日新聞では、読みやすいように独自の文字を使っていることが分かりました。この経験を生かして今後の進路選択に生かしていきたいと思います。



※この行事は、平成30年度一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業『海高プロジェクト』として実施しました。